

平成 21 年 6 月 15 日現在

研究種目：若手研究（B）
研究期間：2007～2008
課題番号：19791535
研究課題名（和文） 頭頸部癌動注化学放射線療法における正常細胞防御のための治療スケジュールの開発

研究課題名（英文）

研究代表者

福井 敬文 (FUKUI TAKAFUMI)
横浜市立大学・医学部・助教
研究者番号：50378155

研究成果の概要：

これまでの研究で、口くうガン細胞と正常細胞のあいだで違いが予想される調整分子を調べました。いくつかの調整分子が関わってくる場合には、それぞれの相互因子を調べてさらに他の因子もあるかどうかを今後調べる予定です。

交付額

(金額単位：円)

	直接経費	間接経費	合計
2007年度	1,900,000	0	1,900,000
2008年度	1,300,000	390,000	1,690,000
年度			
年度			
年度			
総計	3,200,000	390,000	3,590,000

研究分野：

科研費の分科・細目：歯学・外科系歯学

キーワード：頭頸部癌、動注化学療法、放射線療法、副作用

1. 研究開始当初の背景

頭頸部癌に対する手術は、術後の機能障害が著しく、患者のQOLを著しく損なう結果となってしまう。そこで動注化学療法と放射線療法の併用療法により手術回避を可能とし、患者のQOL向上に寄与してきた。しかしこの治療法も副作用が皆無ではなく、治療後の口腔乾燥や口内炎など解決しなければならない副作用は少なくない。

2. 研究の目的

この研究では放射線化学併用療法の副反応を軽減し患者のQOLを向上させることを

目的とし、抗がん剤投与のタイミングや放射線照射のタイミングを生物学的に検討することである。

3. 研究の方法

正常細胞とがん細胞について推測される調整分子の差異を *mutation* についてはシーケンスPCR、発現量の解析にはRT-PCR、ウエスタンブロットを用いて定量的に解析する。これらの結果から目的を改善することが可能であるような標的とする分子を絞り込む。

4. 研究成果

上記方法を用いて p53, mdm2, caspase, IAPs, Cyclin, cyclin dependent kinase の解析を行った。

5. 主な発表論文等

(研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線)

[雑誌論文] (計 3 件)

岩井俊憲, 光藤健司, 福井敬文, 馬場隼一, 上園将慶, 大原良仁, 東海林志保美, 光永幸代, 足立 誠, 渡貫 圭, 太田信介, 筑丸 寛, 廣田 誠, 松井義郎, 藤内 祝
口腔癌に対する超選択的動注化学療法のための後頭動脈よりのカテーテル留置術
頭頸部癌 2008, 34 巻 508-512

藤内 祝, 不破信和, 横山純吉, 家根旦有, 吉崎智一, 重富俊雄, 佃 守
舌癌に対する浅側頭動脈よりの超選択的動注法を用いた放射線化学療法—他施設共同研究の取り組みについて—
頭頸部癌 2008, 34 巻 330-333

長嶺健二, 山本憲幸, 光藤健司, 西口浩明, 福井敬文, 重富俊雄, 畑中隆志, 夫 才成, 藤内 祝, 上田 実
口腔癌に対する docetaxel, cisplatin を用いた浅側頭動脈よりの超選択的動注化学療法と放射線療法との術前連日同時併用療法の有害事象に関する検討
日口外誌 2008, 54 巻 229-233

[学会発表] (計 1 件)

福井敬文, 光藤健司, 岩井俊憲, 渡貫 圭, 東海林志保美, 廣田 誠, 藤内 祝
口腔癌に対する浅側頭動脈と後頭動脈よりの超選択的動注法
—複数栄養血管に対する同時留置法について—
第 33 会日本頭頸部学会 2008.6 東京

6. 研究組織

(1) 研究代表者

福井 敬文 (FUKUI TAKAFUMI)
横浜市立大学・医学部・助教
研究者番号：50378155

(2) 研究分担者

なし

(3) 連携研究者

なし